

乗務員教育記録簿用紙

西北交通株式会社

乗務員への指導・監督の記録

実施月日 令和7年11月17日

時 間 8時00分～9時30分

場 所 北上本店営業所

非公開

検
印

非公開

営業所名 北上本店営業所 矢巾営業所

【一般的な指導事項】

- ☐ ①事業用自動車を運転する心構え
- ☐ ②事業用自動車の運行の安全及び旅客の安全を確保するために遵守すべき基本的事項
- ☐ ③事業用自動車の構造上の特性
- ☐ ④乗車中（運行中）の旅客の安全を確保（シートベルトの着用等）するために留意すべき事項
- ☐ ⑤旅客が乗降するときの安全を確保するために留意すべき事項
- ☐ ⑥主として運行する経路若しくは、経路又は営業区域における道路及び交通の状況
- ☐ ⑦危険の予測及び回避並びに緊急時における対応方法
- ☒ ⑧運転者の運転適性に応じた安全運転の指導
- ☐ ⑨交通事故に関わる運転者の生理的（睡眠不足等）及び心理的要因並びにこれらへの対処方法
- ☐ ⑩健康管理の重要性
- ☐ ⑪安全性の向上を図るための装置を備える事業用自動車の適切な運転方法
- ☐ ⑫ヒヤリハット体験の報告や運転にかかる苦情の申し出、又は事故が発生した場合には当該運転者に対してドライブレコーダーにより必要な指導を行う
- ☐ ⑬⑫のドライブレコーダーの記録を活用したヒヤリハット体験を共有する
- ☐ ⑭非常信号用具、非常口、消火器の取り扱いの指導

※ 運転者の運転適性に応じた安全運転

1 適性診断の必要性

運転者適性診断は、運転の基本である視覚機能、判断・動作のタイミング、動作の正確さ、注意の配分についての測定を行い、また、模擬運転や性格診断などについて測定を行います。この結果を運行の留意点として理解し、運転のくせを自覚させましょう。

指 2 適性診断結果の活用方法

①適性診断結果の活用方法の例

導 ②「性格」の診断結果の活用

③「安全運転態度」の診断結果の活用

④「認知・処理機能」の診断結果の活用

教育 ※ 11月の重点管理（駐車場での事故を防止しよう）

【駐車場での事故】気をつけて死角がいっぱい 駐車場

の ● 緊張感を持って運転する

駐車場内は走行速度が遅く、交通量が少ないため油断が生じやすい。漫然と運転せずに、緊張感をもった運転を指導する。

● バック時の安全確認を徹底する。

バック駐車時には、周囲の状況をミラーと目視でチェックすることを徹底させて、同乗者がいる場合は誘導をルール化する。

● 駐車場内のルールを守る

駐車場内では、定められた制限速度や通行方向、一時停止等のルールを遵守して、細心の注意を払って走行するよう呼びかける。

裏面へ

指導・教育の内容	※ 夕暮れ時はなぜ事故が多い？
	明るい時間から暗い時間への変わり目にあたる薄暗い夕暮れ時は、辺りが急激に暗くなるため、
	ドライバー・歩行者ともに視認性が下がってしまい、お互いの接近に気づきにくいと言われてい
	ます。なおかつ、その時間帯は仕事や買い物を終えたドライバーの帰宅時間であり、また、子供
	たちにとっては下校時間でもあるため、人も車も交通量が多く、そして1日の疲れが出て注意力が
	低下しやすい時間帯でもあります。
	このように、薄暗い夕暮れ時は事故が起きやすい環境にあるといえます。
	夕暮れ時の事故防止のポイント
	ドライバーが注意したいポイント
	・ヘッドライトは早めに点灯させる ・意識的にスピードを控えめにする
	歩行者や自転車利用者が注意したいポイント
	・反射材等を使って自身の存在を知らせる

非公開